

ホーム・ヘルパー関係のページ

ヘルパー派遣事業所 フラワー玉の井



休止していた行動援護を、平成 29 年 9 月に再開いたしました。  
 「行動援護??」「そもそも、フラワー玉の井って何をしているところ??」  
 フラワー玉の井は、ヘルパーが自宅に伺って支援を行う事業所です。  
 ヘルパーが行う支援には、実は色々なものがあります。今回はどんな支援があるのかを以下に紹介いたします。

- ①移動支援：余暇活動や買い物等に付き添い、移動時の支援・外出先での排泄などの支援をします。
- ②居宅介護：(身体介護)入浴・排泄・食事などの支援をします。(家事援助)掃除・調理・洗濯などの支援をします。(通院介助)通院時の移動や排泄などの支援をします。
- ③重度訪問介護：常に介護を必要とする方を対象に、身体介護や移動の支援など総合的に長時間に渡って支援します。
- ④同行援護：視覚障害者の方の外出に同行し、視覚的情報の提供や移動の支援をします。
- ⑤行動援護：行動する際に障害があり常に介護を必要とする方の外出に付き添い、不安や危険がなく過ごせるように支援します。

※介護サービス包括型グループホームにおける個別のヘルパー利用の恒久化は切実な課題

フラワー玉の井は、地域在住の障害のある方へのヘルパー支援を行うとともに、グループホーム入居者へも様々な形でヘルパー支援を行っています。しかし、介護サービス包括型グループホームでの居宅介護は、平成 30 年 3 月末までの経過措置となっているため、来年 4 月以後、グループホーム入居中で支援の度合いが高い人が、居宅介護ヘルパー支援を受けられなくなり著しく心配な状況です。グループホームでの居宅介護ヘルパー活用の恒久化を…と多数の団体が国に強く要望活動を進めています。

選挙(期日前投票)に行ってきました



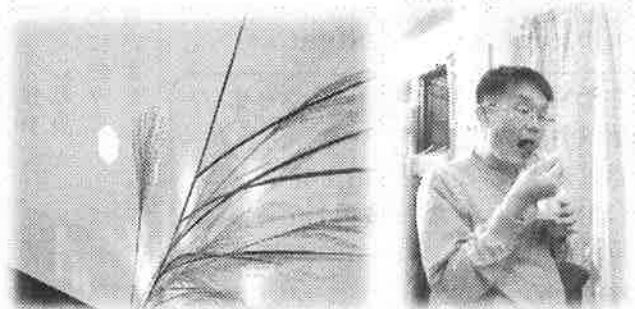
今回の選挙は、台風が接近していたこともあり、事前に選挙へ行きたい希望があった仲間と期日前投票に行ってきました。(週末帰省している仲間は、自宅から選挙へ行った仲間もいます。)

ゆっくり丁寧に自分で記入した仲間、係りの方に代筆をお願いして投票した仲間、最後に投票済券をもらい、出口調査にも協力し、それぞれ投票した充実感を表情から感じることができました。

まだ仲間の選挙の支援がしっかりできていないわけではありませんが、投票を希望されている仲間の選挙をする権利は大事にして、今後も取り組みをひろげていけたらいいなあと考えています。

お月見 玉の井ホーム

10月4日の中秋の名月に、お月見をしました。  
 夕方仲間と職員で散歩をかねてススキを採って飾り、秋を感じるBGMを流し、プロジェクターを使ってスクリーンに満月を写しました。  
 当日はリビングの窓からも、きれいな月が見えて、電気を消して外の月をみたり、プロジェクターの月を見たり、いつもと違う雰囲気を感じながらしばらく月を見ながらゆっくりと時間を過ごしました。  
 かたわらで…ミニコンロで団子を焼き、みたらしのたれをつけて、団子にもこだわりました。月を見ながらゆっくりする仲間、月というより団子をおかわりする仲間(「月より団子b b b」)・・・それぞれがお月見を楽しむことができました。



相談支援センター夢うさぎの活動

相談支援センター夢うさぎ(以下「夢うさぎ」)は、平成 20 年 6 月に開設し、9 年余りの年月が経過しました。現在の活動の様様を以下紹介させていただきます。



▲相談支援センター夢うさぎ  
 住所 一宮市木曾川町外割田字西郷西 151  
 ☎0586-86-4003 FAX 0586-87-7195

- ◆一宮市からの委託事業  
 担当地域の木曾川町、北方町、栗田地域を中心に、障害のある方や家族の方々等の様々な相談対応及び一宮市障害者基幹相談支援センターに職員派遣
- ◆計画相談支援(障害者・障害児) 障害福祉サービスや児童発達支援事業等の活用が広がってはまる方々の相談対応や計画作成、その後の様子をお聞きする活動等を通して暮らしに寄り添う支援
- ◆地域相談支援  
 長期入院等の障害のある方の地域移行促進(昨年度の対応は1件や暮らしが不安定な方の地域暮らし定着のための支援



←相談支援連絡会勉強会 10・12  
 毎月開催で10月は一宮市内と稲沢市内の相談員の人たちが60名程参加。夢うさぎから4名参加。(尾西庁舎6階で開催)

- ※様々な人たちの暮らしに寄り添い、相談に柔軟に対応し、共に乗り越えていくために、夢うさぎ職員が大切にしたいと思う事を3つ、左に記します。
- ①福祉・医療・行政等様々な関係機関との結びつきを大切にしたい。
- ②様々な研修機会や学習機会を大切にしたい。
- ③きそがわ福祉会の一員として法人基本理念を学び深め繋がりを大切にしたい。



←夢うさぎ内相談室  
 ▲来所者との面談、相談対応、支援会議、ミニ打ち合わせ等を行います



←夢うさぎ事務室内相談コーナー  
 ▲上記の相談室とは別に子どもさんと遊んで頂きながら話ができるようキッズスペース付相談室使用中の場合も、この空間を使います

そもそも…「相談支援」ってな～に?  
 ○法律用語の一部  
 ○自己決定、自己選択への支援  
 ○「相談」という責務と「支援」という責務を果たすこと  
 ○他 …

◆◆官民共同の一宮市障害者自立支援協議会の取組紹介◆◆  
 個別支援会議から一宮市の課題を整理

一宮市の障害者児福祉の発展にむけての課題を5つまとめます  
 一宮市障害者自立支援協議会では、市内の相談支援センターを中心に福祉課と協力しながら、平成 28 年度開催の 57 件の個別支援会議の分析を進め、課題を5つにまとめました。以下その骨子を紹介します。  
 ※夢うさぎとしては、57 件中、8 件の個別支援会議に参加していました。

- ①障害特性に配慮した日中活動や住まいの場の確保
- ②医療的ケア児や超重症児の発達を促し、年齢相応の発達支援を受ける機会の確保
- ③家庭や支援者が障害特性を理解していないために起こる二次障害を防ぐ
- ④暮らしの場・生活の仕方についての意思決定支援のあり方
- ⑤他機関との連携

右記の内容は、7月24日に開催された一宮市障害者自立支援協議会本会議でも報告・確認されました。当局関係者、民間団体関係者及び市民の皆さん一人一人が、これらの課題を意識して共に障害者児福祉の発展のために色々と力を合わせて取り組んでいけたら素晴らしいと思います。



あたたかいご支援  
ありがとうございました

H29年7月16日～10月15日 順不同

法人及び各事業所へのご寄付  
一語一音会様 ドリームセンター保護者会様  
くずや歯科 葛谷幹雄様 きそがわ作業所保護者会様  
きそがわ作業所保護者有志様 湯浅宣夫様 匿名様

寄付物品  
豊島絃様より…中古車両ノア1台  
(北方あすなろ作業所)

この他にもたくさんの方よりお茶菓子等をいただきました。ありがとうございました。

愛知県共同募金会受配事業完了のご報告

このたび愛知県共同募金会様より平成29年度配分金の交付を受けてマイクロバスを購入することができました。(更新)



日々の利用者の送迎や活動に積極的に活用させていただきます。

ここに事業完了のご報告を申し上げますと共に、愛知県共同募金会様はじめ、ご協力を賜りました皆様に心よりお礼申し上げます。誠にありがとうございました。

事業名 共同募金平成29年度受配事業  
事業内容 車両整備  
車種 コースター1台  
事業費総額 5,450,000円  
共同募金分配金 2,700,000円  
施設名称 きそがわ作業所

法人全職員研修

『発達保障とは～誰もが生まれてきてよかったと思えるように』



日本福祉大学名誉教授  
NPOあいち障害センター理事長  
近藤直子氏

9月30日(土)、講師として近藤直子氏にお越しいただき、尾西生涯学習センターにて全職員研修を実施しました。

第1部は、きょうされん全国大会(in北海道)に参加した職員から、大会の開会全大会のステージで歌った「おくりもの」を歌っていただき、その後、それぞれが参加した分科会の報告を約30分間(6名)行いました。

メインの第2部の講演会では、近藤直子氏から「発達保障とは」というテーマで約1時間半のお話をいただきました。サブタイトルが「誰もが生まれてきてよかったと思えるように～」という内容で、私たちのこれからの実践や活動に大変参考になるお話でした。

研修受講者から、「今まで出来ていたことが出来なくなることも発達である」「出来ない事、の中にその人のプラスを見出す」「発達とは、自分が変わろうとする自分の意志を主体的に持って、自分を創っていくこと」「発達する過程で大好きな人が出来るのが大事」などのお話の部分に感銘を受けたという感想が多数から出されました。

その後の質疑の時間も含めて、近藤直子氏の親しみやすいユーモラスでパワフルな姿に、見習いたいことが一杯の研修会となりました。

ぬくもりホーム

誕生日会♪♪♪



ぬくもりホームでは、ホームごとに誕生日会を行っています。勅使ホームでは誕生日の仲間が重なり、2か月連続して誕生日会を行いました。

誕生日の仲間のリクエストメニューを職員が腕を振って手作りしてお祝いしました。職員が調理している姿を眺めている仲間の姿が1人、2人と増えてきて「いい匂いがする～」と待ちわびた姿はいつも以上に微笑ましい光景でした。



楽しい夕食のひと時

「いただきます。」の合図とともに、多めに盛り付けられたごちそうも、食後のケーキもあっという間に平らげ、お腹も一杯、笑顔に満たされた誕生日会になりました。

コンサートへ行ったよ♪

9月14日(日)、木曾川文化創造ワークショップ様から「ねっこの会」に招待をうけ、「児玉たまみ みんなで楽しむ絵本とうたコンサート(小さなお子様からおじいちゃんおばあちゃんまで一緒に～)」(第64回きそがわふれあいコンサート)へ、ぬくもりホームの各ホームの仲間と職員で行きました。

会場は新しく出来た木曾川文化会館・尾西信金ホールで、本の読み聞かせやピアノ演奏と歌を楽しんできました。会館の中に初めて入った仲間も多く、休日の貴重なひとときを過ごすことが出来ました。



いちみん

会場で児玉たまみさんと記念写真

北方ホーム 第五北方ホームの手すりを設置しました

平成26年度に開設した第五北方ホームは、入り口にスロープはあるものの、室内や廊下に手すりがなく、歩行に補助が必要な方は、職員が適宜介助をしながら移動をしています。

昨年、安全に歩行をして自分で動ける範囲が増えていくことを目指して、仲間とともに話し合い、職員集団でも話し合いを行い、手すりが必要な場所を選定して工事を行いました。

玄関前・玄関内・食堂・廊下・脱衣場とトイレに向かう壁にも手すりが設置され、今では、夕方作業所から帰宅した仲間が、安心した表情で手すりを握って移動しています。

北方ホーム(3つの住居)では比較的高齢の50歳代の仲間も増えてきました。足腰や身体機能の維持が課題となる仲間も増えてきました。又、内科的な通院や歯科通院なども多くなってきています。通院支援のための公的支援制度の充実や職員体制確保などの課題の前進と共に、健康面での日常の支援には十分に気をつけつつ、今後もホームでの安全な暮らしが送れるよう、可能な限りで設備面の充実にも取り組んでいきたいと思っております。



廊下を安心して移動中!!

きそがわ福祉会の障害福祉サービス等の事業所(各地域拠点ごと)

木曾川町外割田の事業所

- ★きそがわ作業所<生活介護・就労継続支援B型・日中一時支援>
- ★ゆうゆう<生活介護・児童発達支援>  
TEL 0586(86)3763 FAX 0586(87)7194
- ★相談支援センター夢うさぎ  
<計画相談・地域移行・地域定着・一宮市からの委託>  
TEL 0586(86)4003 FAX 0586(87)7195

木曾川町内割田の事業所

- ★黒田ドリーム作業所<生活介護>  
TEL 0586(86)3111 FAX 0586(86)1161
- ★ふたばドリーム作業所<就労継続支援B型・就労移行支援>  
TEL 0586(64)7378 FAX 0586(64)7231  
TEL・FAX 0586(87)1932(café KURODA 所在地は黒田中野黒)
- ★わかばドリーム作業所<生活介護>  
TEL 0586(64)6450 FAX 0586(64)6475

木曾川町玉ノ井の事業所

- ★第二きそがわ作業所<生活介護・就労継続支援B型>  
TEL 0586(84)1102 FAX 0586(84)1080
- ★フラワー玉の井<居宅介護・重度訪問介護・同行支援・移動支援・福祉有償運送>
- ★玉の井ホーム<グループホーム・短期入所>  
(玉の井第一ホーム・玉の井第二ホーム・玉の井第三ホーム)  
TEL 0586(86)7541 FAX 0586(86)7514

北方町中島往還南の事業所

- ★北方あすなろ作業所<生活介護・就労継続支援B型>  
TEL 0586(85)7152 FAX 0586(85)7153

北方町の事業所

- ★北方ホーム<グループホーム・短期入所>  
第二北方ホーム TEL・FAX 0586(87)2773  
第三北方ホーム TEL・FAX 0586(86)1716  
第五北方ホーム TEL・FAX 0586(86)0038

上記以外の事業所

- ★ぬくもりホーム<グループホーム・短期入所>  
北宿ホーム(木曾川町黒田) TEL・FAX 0586(87)8680  
ぬくもりホーム(木曾川町黒田) TEL・FAX 0586(86)1630  
第一北方ホーム(北方町北方) TEL・FAX 0586(86)0737  
勅使ホーム(北方町北方) TEL・FAX 0586(87)5871